

子どもの遊び場・居場所の整備および「子育て支援拠点施設」の設置に関するアンケート調査結果

対 象 者： 五城目町に住所がある妊婦及び18歳までの子の保護者 333世帯
(1世帯1回答まで)

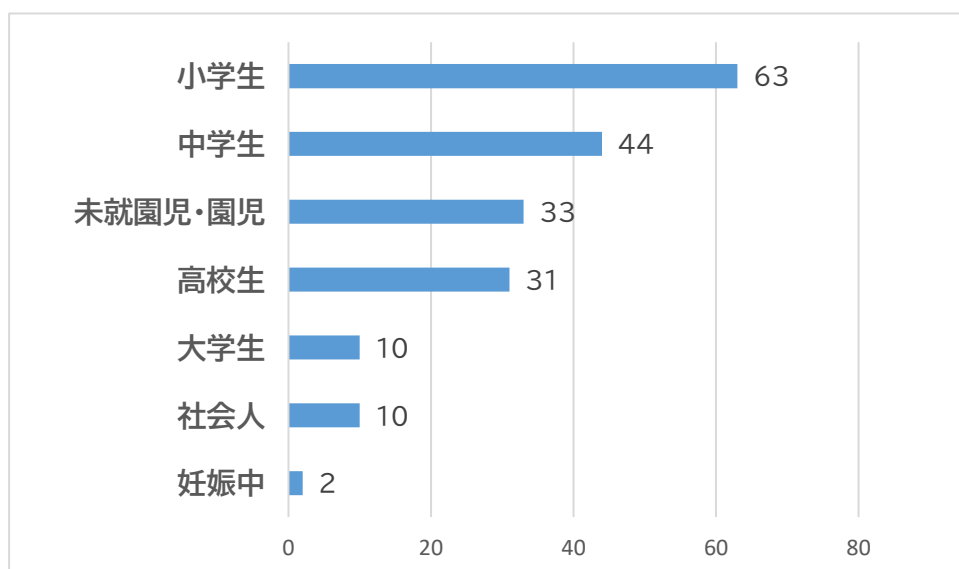
実施期間： 令和8年7月17日～令和8年7月31日

回答方法： チラシのQRコード読み取りによるオンライン回答

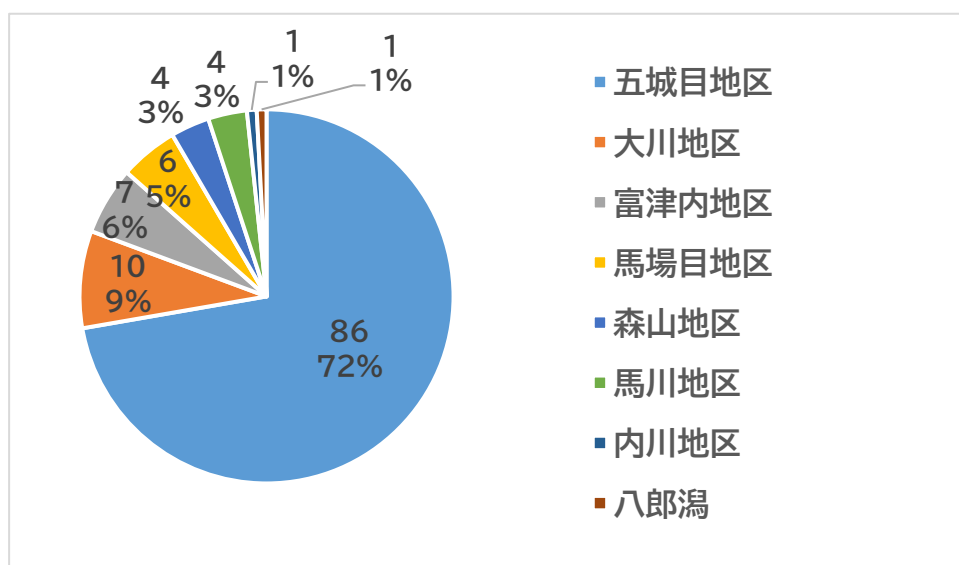
回 答 率： 35.73% (119/333世帯)

【回答結果】

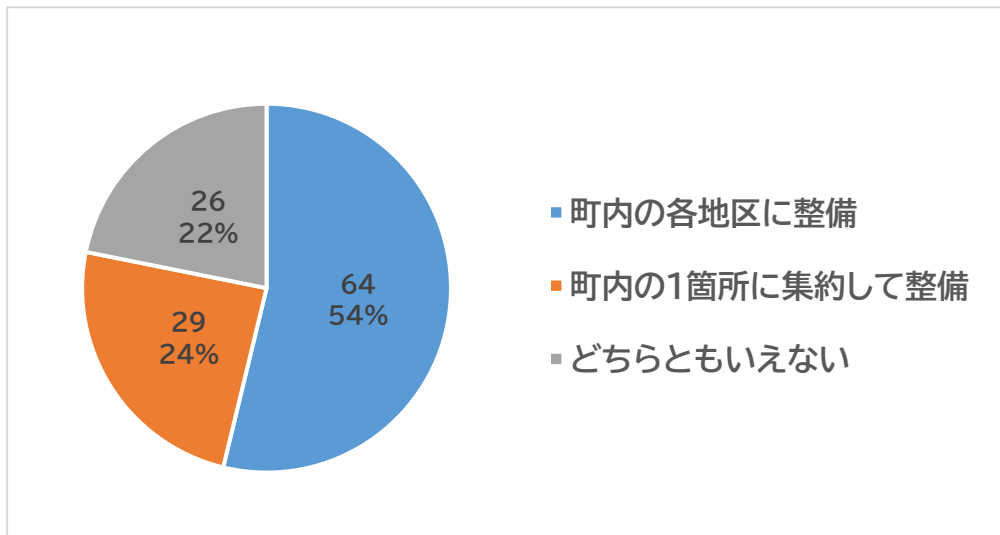
Q1. お子様について (該当すべて選択)



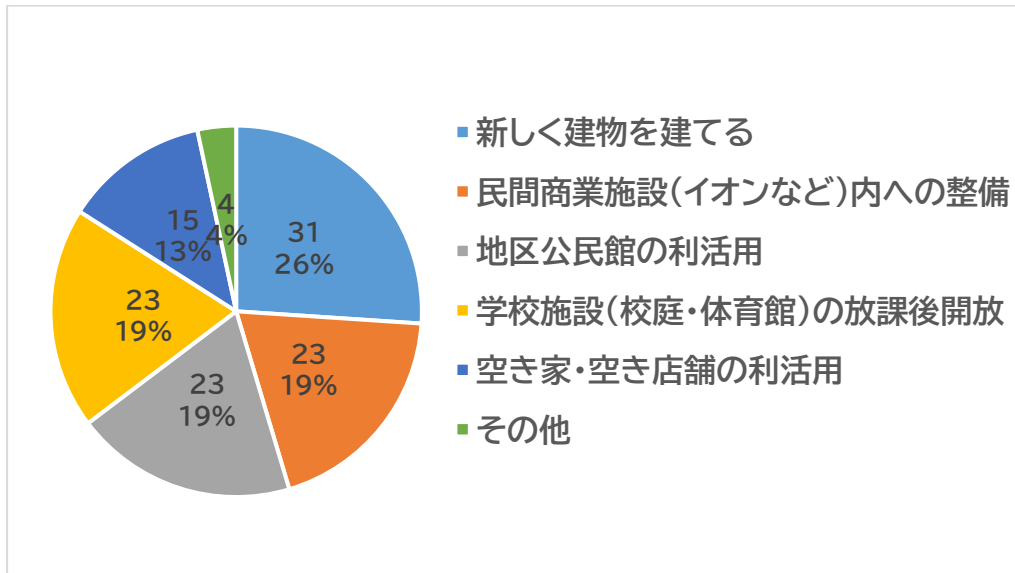
Q2. お住まいの地区について



Q3. 子どもの遊び場や居場所の整備（場所）について（最も近いもの1つ）



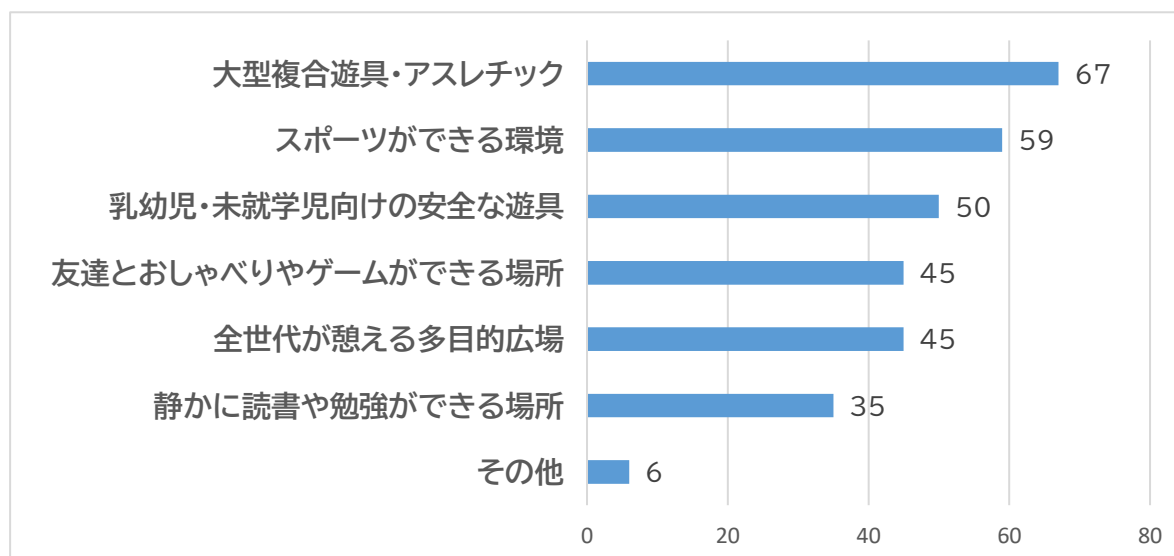
Q4. 子どもの遊び場や居場所の整備（方法）について（最も近いもの1つ）



Q4. その他（自由記述）意見

- ・ 町民センターを改装
- ・ 既存公共施設（地区公民館や体育館等）に貸出用遊具を充足した方が。
- ・ 公園があっても良い
- ・ 雀館地区へ集約。町民センター・広域五城目体育館の改修整備等にあわせて。

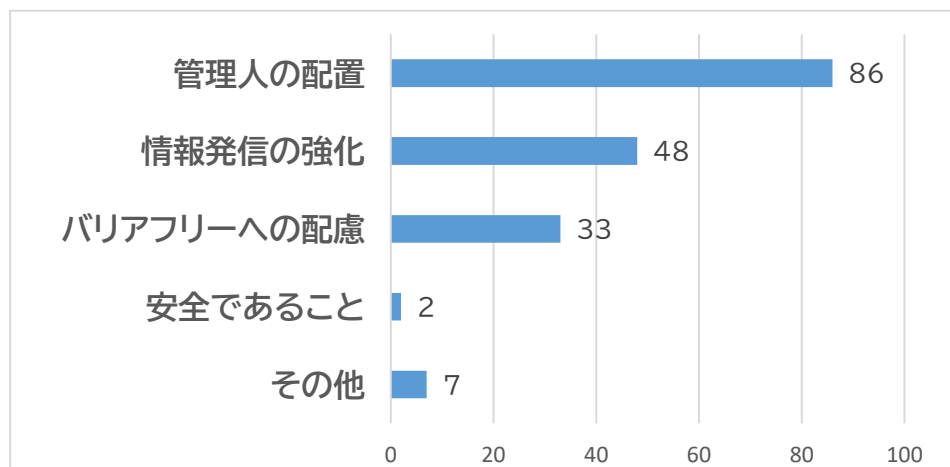
Q5. 子どもの遊び場や居場所の整備（内容）について（該当すべて選択）



Q5. その他（自由記述）意見

- ・ 天候に左右されない屋内でできるだけ広い空間にしてほしい
- ・ ワンフロアまたは2階建てを区分けして乳幼児から中学生や高校生までが使える屋内施設
- ・ わーくるやスポ少等の習い事が子どもの居場所。現状、外で子どもを見かけることが少ないことから新たに設置することに疑問。
- ・ 学習塾があると良い
- ・ 大型遊具は近隣の町にあるので、同じようなものを作る必要性は感じない
- ・ 子供達が自発的に集まり遊べる公園や児童センターがほぼ整備されていない町も全国的に珍しいので、まちの中心部に複数の施設が必要です。（子どもが自発的に集まる場所のならない親につれてこられる場所であるイオンはメインの施設にはなりえない）

Q6. その施設に求めるものについて（該当すべて選択）

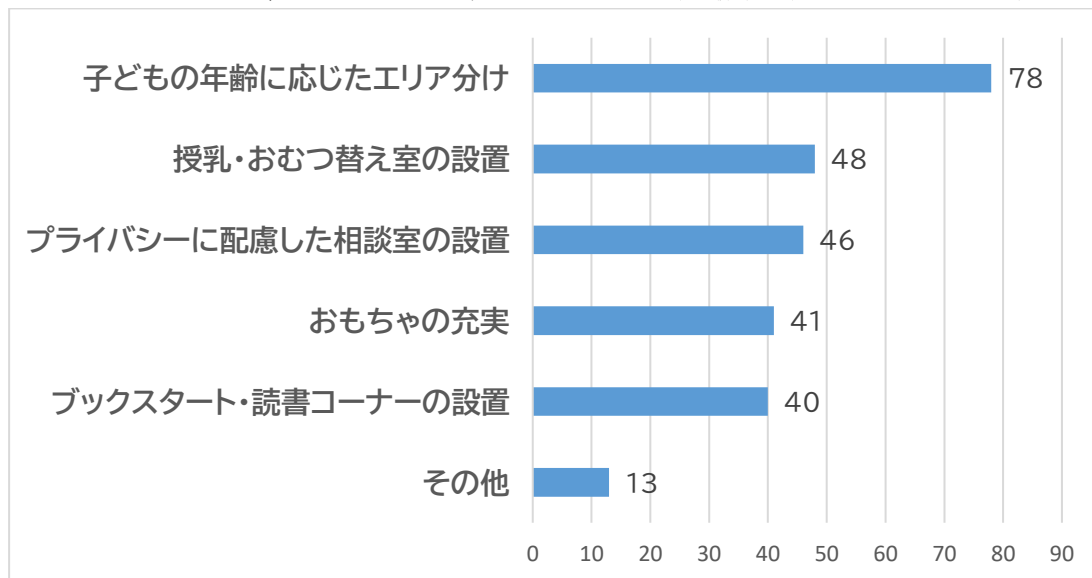


Q6. その他（自由記述）意見

- ・ バスケットリング
- ・ 安心、安全

- 自然を生かした環境
- 女性支援員の人数等の充実
- 土日にかけていること
- 子供達が行きたい時に行き自由に帰ってこれる場所が町内にはありません
- 井川のように、他市町村からも来客が見込めるような施設。それによって、五城目町の飲食店が潤う。

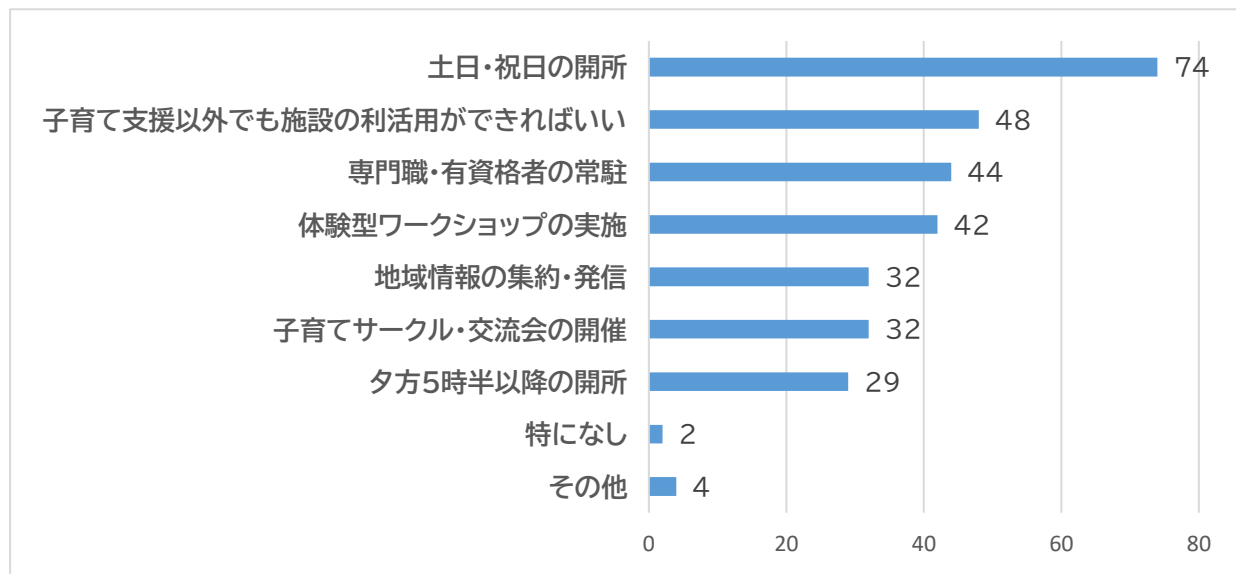
Q7. イオン内に設置する施設に期待すること（設備）（該当すべて選択）



Q7. その他（自由記述）意見

- 現役のニーズに合わせてくれればと思います
- トイレ 子どもが集中して遊べる環境（音などへの配慮）
- 相談しながら子どもに目が届く配置
- 広さ高さを利用した、遊び場
- 幼い子どもも対象とするならトイレは近くにあるべき。
- 未満児や低学年だけでなく高学年の子ども達でも楽しいと思える空間
- 学習塾
- 今ある施設をもっと活用すべき(こどもの木、町の図書室)
- 入りやすさ、基本何処の施設も良く使う人とそうじゃない人ではスタッフの対応が変わってくるので。
- 離乳食などの調理スペース
- 特になし
- はちばる、みっしゅのような遊び場
- トイレ、授乳室などの整備

Q8. イオン内に設置する施設に期待すること（運営）（該当すべて選択）



Q8. その他（自由記述）意見

- ・ 特になし
- ・ 遠くて行く気しない(今ある施設を活用すべき)
- ・ 勉強できるスペース
- ・ 混み合わない広さ

Q9. 子育て支援全般についてのご意見（自由記述欄／原文）

- ・ 昭和町のような児童館を作して下さい。公園の遊具もなくなり、児童館もなくなり小学生が遊ぶ場所がありません。
- ・ イオンへの設置、あまりにも軽率すぎると感じています。（目立ちたかったのかな？）設置後のこのようなアンケートではなく、設置前にしてもらいたかったです。残念。現役子育て世代はスピードよりも安定を求めています。町の大きなチャレンジだなんて!! 子供たちが政治に利用されているのか？
- ・ 職員のやる気は大変良いことであり、当たり前のことですが、地に足のついた活動を願います。
- ・ イオンという商業施設を利用して、子供たちのお買い物体験ごっこなどというくだらない発想をしないことを願います！
- ・ こども園、小学校や中学校でのカリキュラムを理解し何が本当に必要なのかと考え、寄り添い、手を差し伸ばすような慧眼を持った行動を期待します。町民みながみていきます。
- ・ 子育て以外での施設の利活用は本末転倒。選挙の期日前投票なんてやられたら相談どころではなくなります。ただでさえ人目につくところなので、普段の利用すらハードルがたかいです。
- ・ 子どもたちが一人でもキャッチボールやサッカー、バスケなど体をたくさん動かせる遊び場が実現できることを願います。
- ・ 熊はどこにでもです。それでも、少年野球他は野外練習をしています。熊を理由に屋内遊び場を推奨されても話になりません！納得は出来ません！本気で子

どものことを考えてくれる方はいるのでしょうか？

- このような自由記述もホームページに公表してください
- もっと、どんななのか、ちゃんと知りたい
- 小学生以上の子供を持つ親です。子育て支援の充実は良い取り組みだと思います。小学生以下の遊び場だけでなく、町の小中学生が勉強したり、おしゃべりして交流できるスペースも作ってもらいたいです。そういう場所を求めて、子供たちは自転車ではちばるに行っています。せっかく多額の費用をかけて実行するのであれば、他町の小さい子供たちよりも、町の小中学生にも目を向けてもらいたいです。そうすることにより、イオンに居場所を作ることにも、町民からの理解も得られやすいのではないのでしょうか。秋田市内に行かなくても、子供たちが五城目町で楽しく過ごしてもらえたら嬉しいなと思います。
- 駐車場と施設の距離などを考えると、利便性や安全性にも配慮が必要ではないか。ふれあい館などの利用など利活用する考えはないのか。広さ的にも屋内あそび場としても適当で、天気の良い日は朝市を散歩したりでき(朝市の集客にもなる)、多世代との交流もうまれるし、既存施設を利用するため無駄な支出がないのでは。ハード面に予算が使われるではなく、継続させるためにも長い目で考え検討が必要ではないか。つくって終わりにならないでほしい。
- 高校生や大学生の子を持つ家庭への経済的支援をした方がよいと思う
- 子どもがもう高校生なので、今回用意するようなタイプの施設に今後お世話になることはないと思います。仮に小学生だったとしてどのような施設だったら使うか、と想像してみましたが、具体的に思い浮かびませんでした。単に遊ばせたいときであれば他にも選択肢はあるし、単発で相談したいときならそれはそれで別の選択肢があるからです。一時的なサポートよりも、長期間きちんと伴走して(子どものある程度わかったうえで)相談に乗ってくれるような支援の仕組みがあれば、子育ては随分楽だったろうなと思います。
- イオンには必要ないと思う。無駄。
- 外に遊具も必要だと思う。雀館の第3駐車場にある緑地に大型遊具1つあれば充実すると思う。室内の遊び場は地区公民館や公共施設に子供を受け入れて遊ばせる場所があれば助かる。
- 支援施設をなぜイオン内に配置するのか疑問である。相談しながら子どもに目が届くのかと思えばかなり距離がある。万が一何か緊急事態があった場合すぐに対応できそうにないのではないか。ゲームコーナーの近くでは余計なお金を使うことが多々あると思う。もっと子ども達が屋内でも楽しくのびのび遊べる施設がよいのではないか。保護者が相談中、飽きてしまった子どもがイオン内を歩き回ってしまうことはないのか。公民館などの現在ある公共施設を活用することは考えなかったのか。公民館などを活用して他の町にあるような屋内で子どもが遊べる、且つ全世代利用できそうな施設を作ったほうが幅広く使用してもらえたのではないか。
- 小学生が学校以外で友達と遊ぶ場がないのが心配です。親は仕事で家の行き来ができなかったり、そもそも友達の家が遠かったり。夏の暑さや熊も心配なので、

放課後の地区公民館開放で自由に集まると親も安心かなと思います。

- なぜイオンなのか？納得できない。長い目で見ると、イオンへ支払うテナント料や維持管理費を町民センターや広域体育館を改修したり建て替えるなどする費用に充てられたのではないかと。わざわざ役場機能を点在させなくても、町民センターにすれば生涯学習課との連携も出来るのでは？雀館を子育て支援の中心にした方がプールやわーくるもあるし、無くなってしまった遊具を作れば、屋外でも屋内でも活動できる場所になって絶対的にいいと思う。そして、広くアンケートを取るのはいまじゃないと思う。やること全て中途半端。
- 公園も整備されてない…雪国、暑さもある地域なのに室内で思い切り遊ぶ場所もない。子どもたちの居場所、子育てしやすい場所を作ってください。山形の東根市は外の遊び場もある室内の遊び場もある、そんなところで子育てできたらいいですね。
- 親が楽をするため（悪い言い方で子どもの放し飼い）の大型遊具設置は疑問。遊ばせたかったら近隣の町に行けばいい。どこにいくにもどうせ車で行くだろうし。親と子が遊べる短い期間についてもっと考えてもらいたい。ボール1つでも子どもと一緒に遊んで戯れてあげられる親であってほしい。
- 他の支援施設のように飲食スペースがあるといいかも。
- スポ少、部活動への補助金を充実させてほしい。スポーツをやりたいくても、資金面で断念してしまう方もいたりすると思う。
- 屋内施設と屋外遊具を併設してほしい。親子で過ごせる環境。ドッジボール、鬼ごっこ、スポーツ、ワークショップができる小体育館。
- 我が家の子ども達は五城目町の公民館等でも十分楽しく遊んでました。あとは友達の家で遊んだり、五松堂でお菓子を買って食べたり、それで十分でしたよ。あと懸念されることは、概ね皆さん(6月保護者アンケート)と同じ意見です。
- 雀館にかつてあった大型遊具がひとつあるだけで子どもは集います。(突然なくなってショックでした) 建設費高騰やクマ問題などあると思いますが、できない理由だけを見て諦めるのではなく、どうしたらできるかを考えて行っていただきたいです。前回のアンケート結果にもありましたが、イオンのど真ん中に、ゲームセンターやおもちゃ売り場の隣に遊び場を作るのは町の仕事ではないと思います(それはイオンの仕事だと思う) 五城目町の自然や資産(空き家や公民館、教育施設等)を生かして、遊び場や多世代が集える場所を作るのが町のやるべきことではないでしょうか。支援施設内の遊び場を作ることも必要なことだと思いますが、ひとつ奥まったところにあるため、わざわざ遊びに来る人は少ないかもしれません。国花苑やみっしゅ、みなくるのような施設が五城目にもできることを望みます。
- イオンの中に作るとは素晴らしいアイデアだと思います！平面図も商業施設の特徴を配慮した段差や遮冷が施されており抜け目のないプランですね、完成を楽しみにしております。「住民の声を反映して～」みたいなことを言う何も考えていない実質反対派の机上の空論に付き合う必要はないので、速かに完成させてほしいです。場所があることで意見が集まりやすくなって、この町の子育てに必要な

サービスが見えてくると思います。

- 新しくイオンに作っても人が来ないなら同じ。今五城目町にある施設をもっと活用すべきです。新しいところにお金をかけるよりもっとできることがあるはず。
- はちばるのような施設があればいい
- 特になし
- イオン内の設置は反対です
- 子供の数が少なくなっているのに、まとまった予算を投入するのは違和感があるが、子育て世代以外や中高生も対象のものがあればいい。また、予定されているスペースは、かつて明光義塾があり、塾生の送り迎え・待ち時間に保護者が買い物したりできるので便利だと思った。こどもの保健スペースなので学習支援もあればいいとは言えないが、自由に学習できる所も兼ねていたらとは思っている。
- イオンに設置される場合、専用の駐車スペースがほしい。遠くに止めることは小さい子どもがいる場合大変。また、感染予防等のため、専用の入り口が設置されるとありがたい。
- あまりにも子供の数が少ない為、利用する人達も少ないのではないかと思います。子育て移住者を増加し利用者も増やしていく取組みもしているかも知れませんが、五城目町民の割合として高齢者がほぼ占めている環境で就業場所も限られたものであり、かなり難しいと思います。移住者に手厚くサービスしていますが、元々の地元民としては魅力的なものがない町で、高校卒業した世帯は特にメリットもないため、今後五城目町から離れようと思っはいます。全国的な他地域の子育て支援の成功例を参考に、今後の支援を考えてみてはどうかと思います。
- 子供の乗合タクシー無料などのサービスを知らずに利用できなかった。他にも知らずにいる事はたくさんあると思うので、もっと情報を知れるようネットやLINEなどを活用できるといいと思う。
- 子育て世代の声をしっかりと聞いてほしい。アンケートでは計りきれないニーズがあるはず。遊び場もそうだが、もっと切実な問題や課題があるはず。
- イオン内に作るのはとても素晴らしいアイデアだと感じています。ただ、町内だけでなく町外から店舗に来られる方もいらっしゃいます。安心して遊べる場所であるからこそ、保安面についてもしっかりと議論していただきたいと考えております。安心安全は、住みやすい・子育てしやすいに繋がりますので…
- イオン内に支援施設、遊び場を作るのはたくさん町内外からたくさんの方が来る場所なのでプライバシーが気になります。イオン内に作るのであれば駐車場の整備も必要だと思います。イオンではなく他の場所に作って欲しいなと思います。
- イオンに移ったことで、今よりも不便にならないようにしてほしい。子育てのしやすい町になってほしい。結局、こども園も、小学校も、中学校も保護者が送迎するシステムがずっと続く。学童も利用したいが、利用者が多く、児童同士のトラブルもあるようで、利用できない。熊がでたからと行って、すぐに迎えに行けるものでもない。親が迎えに行くまで、学校にいさせてほしいと思うことがある。子育て支援が必要なのは、小さなこどもだけではない。小中高とずっと支援が必要で、せめて、高校を卒業するまでは、続くものであってほしい。今の広域体育

館は、だいぶ古くなっているのですが、建設費はかかるかもしれないが、長い目で見たときに、避難場所、子育て支援センター、高齢者が集って趣味のものや、運動もできる場所にしたり、小中校生徒が部活やスポーツをしたり、勉強もできるような一時待機場所として、多くの人が使える場所を作してほしい。子どもだけに特化した支援ではなく、0歳から100歳までの支援を実現してほしいと思っています。

- 日頃より、この町のためにご尽力いただきありがとうございます。実現のために、これからも応援していますので、よろしくお願いします。
- 五城目町は子供達が町中で遊んでいる姿としてみかける機会が非常に少ない珍しい町です。子供達同士の関わり合いの中で子供は大きく学んでいくので、子育てに町として力をいれるならば、自発的に集まり自由に遊ぶ場所や機会の提供がまちづくり上は必須と思っています。なので、まず第1に取り組むべきは町中で子ども達自身の回遊性をあげながら、町内中心部に複数の自由に遊べる拠点を設けることが先決であり、相談施設や行政機能も親子がアクセスしやすくプライバシーも保てるような場所にするのが必須です。都市計画区域の観点からみれば、イオンに設置する子育て支援機能はサテライト的な位置づけであるのが基本であること、商業施設と一緒にできる自由な発想からの子育て支援となると思います。よって施設や機能の本質をイオン内に設置するべきではないというのが意見です。このアンケートでも、子供の居場所や遊び場という言葉で設計されていますが、子供自身がどのような遊び場や居場所を望んでいるのかは以前のこども計画のワークショップでもたくさん意見が出ましたし、こども議会でも意見が出ています。それらの意見を今一度振り返りどのような施設と機能ならば商業施設の中にある意味のあるものとなるのかよく考えて設計頂きたいと思っています。
- イオンの支援施設は近隣市町村と比べても圧倒的に面積が不足していると思います。おむつ替えは？保護者の憩いスペースは？町内外から集まる子どもたちを集約できる遊び場は？走り回るスペース、絵本の部屋、年齢別に遊ばせることができるのでしょうか？相談スペースの他にこれらがすべておさまるのでしょうか？買い物ついでに遊ばせるだけなら良いかもしれませんが、そこに遊びに、遊ばせに出かけようとなったなら、土日は混み合ってそれどころではないと思います。入場制限や時間制限を設けるのでしょうか？それでは本末転倒ではないのでしょうか？目的はどこにあるのでしょうか？買い物中だけ、ついでに遊ばせる？
- むしろ今のすずむしクラブの現状はどうでしょうか？祖父、祖母でも家に保護者がいる場合はダメ、など気軽に依頼できないのが現状ではないですか？以前の小学校のときのように、低学年と高学年を分けて学習できる環境はありますか？そこには予算を計上しないのですか？
- 先のこども園へのアンケートには、かかる費用を提示していないように感じましたが、そこを提示せずに賛否をとって、正しい回答と言えるのでしょうか？
- 面積に比した費用も高いと思います。それならばもっと広い建物を利活用すれば良いのに、と思いました。

- 乳幼児には保護者が付いているから良いが、小中学生たちが放課後や休日になると一人でお留守番している子どもたちが行き場がなく、ふれあい館が休館の時は困っている。
- フリースクールや受験生のためのフリースペース等の年代に合わせた場所が欲しいです。
- どこの対象年齢で考えているのかが、疑問。対面で相談、などであれば広範囲の年齢で可能だと思います。幼児対象であれば、遊ぶ事などを考えれば、イオンの一画で可能だが、少子化で町には子供が産まれないのに、根本的な解決が必要かと。小学生ともなれば、できることは限られる。物足りないと感じるので、利用者がいるのか？と思ってしまいます。高額な費用をかけるのであれば、やはり長い目で見て他市町村からも来なくなるような、施設を建設したほうがいいのでは。
- ファミサポのような子育てサポートが欲しい。一時保育や誰でも通園はあるが、簡単には利用できない状況なのが不便。子どもが少ないと言っても、預けるなら保育園入園というのは今の時代選択の幅が狭すぎる。
- プライバシーにも配慮し、理想はイオン内ではなく、元 TSUTAYA 店舗等に新設できたら嬉しい。遊具の充実と大人が通えるジムやランニングマシン、ブックカフェ等開けたスペースと一緒に。500 円でお抹茶が飲める癒やしのイベントとか/町外からも利用が増えると思う。木製遊具とか何かに特化していると魅力的。施設も重要だが、子育て世代への補助金などもさらに充実するとありがたい。
- 子育て支援センターは八郎潟や井川にも充実の施設があるので小学生、中学生が遊べる、身体を動かせる場所があれば良いのにとと思います。部活動もクラブ活動化していくので近隣市町村と合同で使える体育館を整備しそこに室内遊具があり遊べる場所になれば老若男女に意味のある場所になるのかなと思います。